

## 第104回 番組審議会 議事録

開催日時：2019年7月に郵送にて開催

### 1) 出席委員(総数7名：出席数6名・欠席者1名)

小島香代子 / 中野洋介 / 加藤陽介 / 大畑卓也 / 塚本明子 / 弓場美奈

### 2) 審議番組の内容

番組タイトル 『サバイバルストリーム』

パーソナリティ バチコイ中山

放送日時 2019年7月12日(金) 20:00~20:30

#### 番組概要

「貴様ら！このバチコイ中山軍曹についてこい！」

ラブヒート随一のサバイバルゲーマーであるバチコイ中山軍曹がお送りするサバイバル一色の30分。

サバイバルゲームの魅力や楽しみ方はもちろん、

過酷な状況下でも生き残るためのサバイバル術もお届けします。 —

### 3) 審議の内容

#### 【小島委員】

- ・ 声の演技が上手で、オープニングの選曲も良かった。
- ・ 活舌も良く聴きやすい。
- ・ オタクの統計の話題は、そこからもう少し話を膨らませるとよい。
- ・ 話題や、曲の合間のミリタリー調のコメディを散りばめて、番組の特色が出ていたのが面白かった。
- ・ 選曲のセンスも良い。

#### 【中野委員】

- ・ サバイバルゲームが何のことかよくわからなかったのが、若干置いていかれる感覚を受けた。少しずつでも説明があると良かった。
- ただトーク内容は面白く、おおむね聞き取りやすい話し方だと感じた。
- ・ 本人がオタク前提でランキングの話をしていると思いきや、最後に「ニワカ」という話があった。また、クリテップの迷彩服も見たことがないということで、聴く側として、話の設定に入り込みづらいと感じた。

### 【加藤委員】

- ・ オープニング、雰囲気があってよいです。ヘリコプターの映像が目に浮かびます。
- ・ テーマからするとマニアックな番組だなと思いますが、CATVや衛星放送などでは、かなり指向性の強い番組がたくさんあるので、ラジオもこのような番組があるのは面白いなと思いました。
- ・ 女性が許せるオタク趣味ランキングなどの話など、サバイバルゲームというジャンルから自然にそちらの方に話が流れたのも、うまい流れだと思いました。
- ・ バチコイ中山さん、軽妙なしゃべりが良かったです。特に気になる癖もなかったように思います。
- ・ サバイバルワードのコーナーについては、サバイバルゲーマーなら知ってそうな話でしたが、1回の放送では何とも言えませんが、サバイバルゲーマー向けの番組なのか、サバイバルゲームの世界を広く一般に紹介する番組なのか、少し立ち位置がわからない内容でした。他の日では、日常にも役立つサバイバル術などの話をするのもあるのかと思いますが、誰に聞いて欲しい番組のかなと少々思いました。
- ・ おつかれサバイバルという挨拶をしたり、戦争映画の音楽がBGMとして流れていたり、こだわり抜いた番組になっていたと思います。
- ・ 番組としては、それほどサバイバルゲーム色は濃くなく、サバイバルに関係なく楽しめる人は多いのではないのでしょうか。逆に、サバイバルゲーマーが聞くと、サバイバルゲーマーの魅力が伝えきれていなくて物足りないのかもしれない。

### 【大畑委員】

- ・ オープニング  
音楽や映画の情報が的確に紹介されていました。  
説明を聞いて、棺桶の映画を見てみたいなあと思いました。  
軍曹のキャラクターに似つかない音楽が面白いと思いました。
- ・ マニアについて  
まず初めに、BGMが『ボギー大佐』であるのが良かったと思います。  
軍隊に関する曲を使っていますのでとても分かりやすいと思います。  
『ボギー大佐 = (イコール) サバイバルストリーム』となると良いですね。  
『男女』はとても懐かしいと思いました。  
テクノサウンドが心地よく、歌詞のインパクトが強いため、番組ターゲットのM1層やT層(男子)には受け入れられると思います。

反対に、F層やT層（女子）にも有益な情報をもっとあると良いなと思いました。

・ サバイバルゲームについて

迷彩服についてはとてもマニアックでした。

私も4回サバイバルゲームをした経験がありますが、銃やマスク、迷彩服、帽子、グローブ、スカーフはお店で借りました。

初心者を超えて本格的に始める人には有益な情報であったと思います。

迷彩服の金額や柄についても触れてもらえると購入意欲が湧くと思いました。

・ エンディング

かなりマニアックな内容でしたが、バチコイ中山さんの説明に抑揚があり最後まで聞くことができました。

職業の話では、自身の職業が出てくるかわくわくして聞くことが出来ました。

男性が気になる女性の職業では、「学生」というのは、個人的には『とても気持ち悪い』と思いました。

価値観は人それぞれですが、特に女性層は不快に感じるのではないのでしょうか。

・ 総括

全体通じて、とてもディープで尖った番組だと感じました。

このようなニッチな番組の方が固定の視聴者が付いていくのかと思いました。

番組全体の構成がしっかりしていることに加えて、パーソナリティの力量が高いと感じました。

## 【塚本委員】

・ オープニング

とても楽しいトークに惹きつけられた。

・ 内容

パーソナリティの「サバゲー」トークについては説得力があった。

また、ランキングの話や、楽曲も面白かった。番組的にはマニアックなジャンルであるとのことだが、楽しく聴くことができた。

・ 総括

親近感のある声質、トークのテンポ感も絶妙であると感じた。

番組構成がショートコントのようで、あっという間に番組が終わった感じがした。

このような個性的な人材が知らないところで活躍しているのを知れてよかった。

### 【弓場委員】

- ・ 今までにないパターンのオープニングでしたので、最初はびっくりしましたが、第一印象は「おもしろい」と感じました。個性があってインパクトとしては◎です。
- ・ 声も良く（質）、音量や滑舌も素晴らしかったです。はきはきしゃべる方なので、聞き取りやすくて良かったです。
- ・ 内容については、オープニングで期待していた分、正直つまらないと感じてしまいました。サバゲーに興味がある方や、男性なら楽しめたかもしれませんが、マニアックすぎるのか、最後の方は聞いていて眠たくなってしまいました。
- ・ 「サバゲー」と聞いて、だいたいの方は分かるかと思いますが、中には知らない方もいると思うので、略さずにサバイバルゲームと言うか、サバゲーの説明を途中で1回でも入れた方がいいと思います。

以上